

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

長野県
PRキャラクター
「アルクマ」

地域高規格道路松本糸魚川連絡道路の大町市街地区間の概略計画の検討について、国土交通省が推奨する「構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン」に基づいて、地域の皆さんと意見交換会を重ねながら進めていきます。

今春から、STEP3「複数のルート帯案と評価項目の設定」について、地域の皆さんとの意見交換会を開催します。日程が決まり次第、ご案内します。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



©アルクマ

STEP 1 2 「検討の進め方と課題の共有等」

終了

平成30(2018)年 2月22日 市議会全員協議会、都市計画審議会にて説明
5～9月 都市計画マスタープラン策定委員会の構成団体と意見交換会
11～12月 市内6地区にて地域の皆さまと意見交換会

STEP 3 「複数のルート帯案と評価項目の設定」

現在～これから

平成31(2019)年 2月21日 市議会全員協議会、都市計画審議会にて説明
春～ 都市計画マスタープラン策定委員会の構成団体と意見交換会
地域の皆さんと意見交換会

STEP 4 「複数案の比較評価」

その後

平成31(2019)年 秋～(目標) 複数ルート帯の比較評価を提示
意見交換会を開催し、比較評価について意見をいただきます

STEP 5 「最適ルート帯の発表」

その後

平成31(2019)年度末(目標) 最適ルート帯を選定し発表

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel.23-6534(直通)

こんにちは 牛越です

【第109回】

花いっぱい春



大町市長 牛越徹

新学期が始まり、保育園や幼稚園、学校では子どもたちの元気な声が聞こえています。暖冬だった今年は、桜の開花もさらに早まりそうです。

今年25日、全国都市緑化フェア・信州花フェスタが、松本平広域公園や国営アルプスあづみの公園などで開幕します。先日、大町市出身で観光大使の鉄拳さんが手掛けフェアの「わくわく感」をデザインしたPRポスターが発表され、機運が盛り上がってきました。

市内でも、3つのサテライト会場を花や緑で鮮やかに飾り、お客さまを迎えます。中心市街地の会場では、駅前広場公園や八日町、下仲町などのポケットパークに市民の皆さん手作りの花壇を設置し、中央通りでは、児童・生徒が植栽した大型のフラワーコンテナに花を飾り立っています。駅前開設する情報ステーションでは、フラワーアレンジメント教室などを、また、塩の道ちようじや、わちがい、麻倉では企画展などを開きます。さらに大町温泉郷会場では、さくら祭り連携してイベントを、そして、ラ・カスタ会場では、華やかにフラワーマーケットなどを開催します。

この春、新たに電気バスが運行する立山黒部アルペンルートや塩の道祭り、市内各地の花の名所とともに、信州花フェスタを通じて、残雪の北アルプスが輝く花いっぱいの大町に、多くの観光客をお迎えしたいと思えます。

間もなく幕を閉じる平成の時代は、異常気象による豪雨や洪水、土砂災害や猛暑、地震災害などが頻発した30年余り、この4月号がご家庭に届く頃には、新元号が発表されていることと思います。新しい時代が平和で心豊かに暮らせる時代となることを心から願うところです。